

令和8年吉日

龍ヶ峯同窓会会員各位

龍ヶ峯同窓会 会長 谷口 賀子

会長就任のご挨拶

同窓会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より本会並びに母校の発展・充実にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私は、今年度の役員改選において前任の高会長の後任として会長に就任いたしました。昭和 30 年から続く同窓会の歴史を心に刻み、皆様方のご支援とご協力を仰ぎながら、会の運営に努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本校同窓会は、「龍ヶ峯同窓会」と称し、母校を側面から支援・協力する役目を担い、会員相互の親睦と連携を図り、研修に努めて社会に貢献することを目的としております。

本校は、大正5年「町立女子技芸学校」として創設されました。その後、町立・郡立・県立と規模を変え、戦後、昭和 24 年に「県立竜ヶ崎第二高等学校」と改称し、3学科設置の男女共学高校として現在に至っております。地域に根ざした「伝統校」として皆様に親しまれ、現在、会員数は 22,000 を超え、各地域・各分野で多くの方々が社会に貢献し、活躍しております。

このような長い歴史の中で、昨年は創立 110 周年を迎え、総勢約 800 名の方々が参列し、盛大に記念式典が開催されました。これまでの活動といたしましては、同窓会誌の発行、文化事業の企画・主催、生徒部活動への支援、そして、周年事業の一環として「会員名簿」の作成等を行ってまいりましたが、名簿作成につきましては個人情報保護という観点から創立 90 周年以降の発刊はありません。また、近年では、この竜ヶ崎二高ホームページに「龍ヶ峯同窓会」の項目を開設していただき、活動の一端や沿革、会則、会員数、事業計画、事業報告を掲載しております。折を見てご覧いただければ幸いです。

最後に、少子化が進む中、母校がより一層発展・躍進するよう皆様方にも更なるご支援をいただくとともに、会員皆様の親睦と連携がさらに深まりますように、併せて、皆様方のご健康とご活躍を祈念いたし、挨拶とさせていただきます。